

ネイティブ牛ホスホリパーゼA2

Cat. No. NATE-0583

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 ホスホリパーゼA2 (PLA2) は、双性イオン性グリセロホスホリピッドのβ-エステル結合を加

水分解します。好まれる基質は、ホスファチジルコリン、ホスファチジルエタノールアミン、およびそれらのプラズマロゲン類似体です。ホスファチジルイノシトールとホスファチジルセリンも加水分解されます。PLA2は、完全な細胞の膜中のホスホリピッドに□して積極的に攻□します。PLA2は、ホスホリピッドのsn-2アシル結合を特異的に認識し、触媒的に結合を加水

分解してアラキドン酸とリゾホスホリピッドを放出します。

別名 ホスホリパーゼA2; EC 3.1.1.4; 9001-84-7; レシチナーゼA; ホスファチダーゼ; ホスファチ

ジオリパーゼ; ホスホリパーゼA; PLA2; ホスファチジルコリン2-アシルヒドロラーゼ; PLA2s

製品情報

種 ウシ

由来 牛膵臓

形態 凍結乾燥粉末; トリスバッファー塩を含みます。

EC番号 EC 3.1.1.4

CAS登□番号 9001-84-7

活性 > 20 ユニット/mg タンパク質

代謝□路 PCのアシル鎖の再構築、特定の生物に特有のバイオシステム; アラキドン酸代謝、特定の生物

に特有のバイオシステム; エーテル脂質代謝、保存されたバイオシステム

機能 カルシウムイオン結合; ホスホリパーゼ**A2**活性

単位定義 1ユニットは、pH 8.0および37°Cで、1.0 μ moleの大豆L- α -ホスファチジルコリンをL- α -リゾ

ホスファチジルコリンと脂肪酸に加水分解します。

保管・発送情報

保存方法 −20°C